

## 市長あいさつ



留萌市は、国の地方創生の動きを受け、市民が安心して暮らせる、地方からの新しい人の流れを創り出し、笑顔あふれる留萌の創生を目指し、平成27(2015)年に「留萌市人口ビジョン」「留萌市総合戦略」を策定し、平成28(2016)年に留萌市の50年後、100年後を見据えた次の10年間のマチづくりを進めていくための「第6次留萌市総合計画」を策定しました。

平成29(2017)年度からスタートした「第6次留萌市総合計画」の策定に当たっては、公募による9名の市民会議委員による精力的かつ活発なご議論による市民会議案の策定をはじめ、様々な場面で多くの市民や各種団体の皆さんから貴重なご意見、ご提言をいただきました。

古くから、留萌市では、留萌隆盛の礎を築き「留萌港開発の父」といわれる五十嵐億太郎翁をはじめ、多くの市民有志が様々な分野の繁栄を築いてきたマチであり、今も、全国から高い評価を受けている三省堂書店の誘致や音楽合宿など、「市民力」によるマチづくりへの挑戦が進められています。

次の時代へ持続可能なマチづくりを進めていくためには、第6次留萌市総合計画に基づき、市民一人ひとりが新たな発想で、日々の暮らしやマチの様々な課題の解決に向けて、自分のできる役割を果たし、協働のマチづくりを進めていく必要があると考えております。この市勢要覧は、第6次留萌市総合計画の基本政策に沿って、留萌の取り組みを紹介していますので、本市への理解を深めていただければ幸いです。

今後も、市民の皆さんの声を真摯に受けとめ、未来に続く持続可能なまちづくりを進めてまいりたいと考えておりますので、皆さんの一層のご理解をご協力をお願いいたします。

留萌市長 中西俊司

